



父の日に熱戦を繰り広げる

(6月16日)

50回目の節目となる父親ソフトボール大会が総合グラウンドで開催されました。各地区の予選を勝ち上がった9チームが出場し、1点を争うゲームが繰り広げられました。Aブロックでは「平松ニューロード」が、Bブロックでは「御宿坂上」が優勝し、9月に長泉町で行われる駿東地区大会へと駒を進めました。

特派員：中村 隆司

親子で仲良くふれあう

(6月18日)

にこにこキャラバンが北児童館で開催されました。10組の親子が参加し、主任児童委員を交えて歌や手遊び、リズム体操を行ってふれあいました。母親たちは館長の杉山洋子さんから「よい絵本」について学びました。大きな絵本のエプロンシアターでは、絵本の世界に入り込むように楽しみました。

特派員：杉本 武満、原 久子



消防団が日頃の訓練の成果を披露

(6月23日)

駿東支部消防操法大会が裾野市を会場に開催されました。この大会では消防操法の基本動作の正確さと速さを競います。当市からはポンプ車操法の部に富岡分団が、小型ポンプ操法の部に東分団が代表として出場し、富岡分団は準優勝に輝きました。会場内ではマルシェなども行われ、多くの来場者でにぎわいました。

特派員：杉本 武満

自転車競技の魅力を語る

(6月26日)

自転車ロードレースの本場ヨーロッパを中心に取材を続けている現役トップフォトグラファー砂田弓弦さんのトークイベントが、生涯学習センターで開催されました。選手に一番近い場所で追い続けているからこそ伝えられる自転車競技の魅力を熱く語りました。

後半は、オリンピックの飯島誠さんも参加してトークショーが行われました。





家庭でのエコ生活を考える

(6月28日)

アース・キッズチャレンジのキックオフイベントが西小学校で開催され、4年生109人が参加しました。このイベントは、子どもたちがリーダーとなり、家庭でできる地球温暖化防止に取り組むプログラム。自転車発電体験やごみ分別ゲームなどのグループワークを通して、楽しみながら発電の大変さや地球環境のことを学びました。

水ヶ塚公園にクロカンコース完成 (7月6日)

クロスカントリーコースの完成式が水ヶ塚公園で行われました。コースは950m、850m、750m、400mの4コース。足への負担が軽減されるようウッドチップが敷かれています。このコースは、市が進めている準高地トレーニングを活用したスポーツ合宿の取り組みの拠点となります。予約は不要で、一般利用もできます。 特派員：鈴木 敬盛



あの、その、すその 特派員レポート

■日本の和を楽しもう

(7月6日)



七夕はじまりの森イベントが中央公園で開催されました。公園の入り口では、子どもたちが短冊に願い事を書いて笹に付けていました。

国の重要文化財「旧植松家住宅」内は、幻想的な雰囲気にも包まれ、生演奏の音楽ライブやす

きな催しが行われました。ウードというアラブの弦楽器を使った芹沢多希子さんによる演奏は、不思議で心地よい音色でした。会場には飲食店やクラフトショップなど約15店舗が出店し、訪れた人々は夕べのひとときを過ごしていました。



高校時代から風景・花・富士山などの写真を撮ることが好きで、今は孫たちの成長を見守りながら写しています。特派員になり、取材を通して今まで知らなかった裾野市の魅力を再発見・体験し、楽しく活動しています。

広報特派員 原 久子